



# 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月13日

上場会社名 セーラー広告株式会社  
コード番号 2156 URL <http://www.saylor.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 義憲  
問合せ先責任者 (役職名) 社長室長 (氏名) 西分 太郎

TEL 087-825-1156

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	6,471	1.6	14		1		43	
29年3月期第3四半期	6,573	2.4	57		72		37	

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 41百万円 ( %) 29年3月期第3四半期 72百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
30年3月期第3四半期	11.43	
29年3月期第3四半期	9.94	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
30年3月期第3四半期	4,398	1,779	40.4	470.99
29年3月期	4,573	1,858	40.6	492.01

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 1,779百万円 29年3月期 1,858百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
29年3月期		0.00		5.00	5.00
30年3月期		5.00			
30年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	9,500	2.1	200	18.9	220	19.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	6,078,000 株	29年3月期	6,078,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	2,300,327 株	29年3月期	2,300,327 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	3,777,673 株	29年3月期3Q	3,777,673 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策や金融政策を背景に緩やかな回復基調が見られましたが、当社グループ商勢圏におきましては、消費者の節約志向によって個人消費は不透明な状況が続き、企業収益におきましても業種業態を超えた競争の激化などから厳しい状況となりました。

このような環境のもと当社グループにおきましては、「地域No.1のコミュニケーションサービスの提供」を目指し、顧客満足度の高いサービスの提供に取り組むとともに、付加価値の高いサービスの提供に努めてまいりました。

その結果、小売・自動車・教育関係を中心に新規出店や店舗の改装、集客イベント・各種展示会を受注したほか、観光誘客に繋げるサミットの開催に加え、第3四半期におきましては、えひめ国体の開催がありました。しかしながら、少子化に伴う市場の縮小や、消費者が求めるサービス水準の更なる高まりと多様化するニーズへの対応のほか、広告主のデジタルを活用した新規プロモーション企画への投資などが、媒体の見直し・変更、広告予算の集約、イベント規模の縮小などに繋がり、併せて利益率を圧迫した結果、当社グループの売上高は6,471百万円（前年同期比98.4%）、売上総利益は1,135百万円（前年同期比93.6%）となりました。

経費面におきましては、営業力強化を目的とした人材の採用・育成・教育費用のほか、働きやすい職場環境の確保を目的としたフロア改装費用の計上等があったものの、販売費及び一般管理費は前年同水準の1,150百万円（前年同期比99.5%）となりました。

以上から、営業利益は14百万円の損失（前年同期は57百万円の営業利益）、経常利益は1百万円の損失（前年同期は72百万円の経常利益）となりました。

また、資産の最適化と有効化を目的とした所有資産（旧西讃支社土地建物）の売却に伴う減損損失5百万円、ならびに、労働問題に関する解決金等37百万円などを特別損失として計上した結果、税金等を差し引いた親会社株主に帰属する四半期純利益は43百万円の損失（前年同期は37百万円の親会社株主に帰属する四半期純利益）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は4,398百万円となり、前連結会計年度末に比べ174百万円の減少となりました。

資産の部では、受取手形及び売掛金の減少を主な要因として、流動資産は前連結会計年度末に比べ212百万円減少し、2,295百万円となりました。また、投資不動産の改装と投資有価証券の取得を主な要因として、固定資産は前連結会計年度末に比べ38百万円増加し、2,103百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金の減少を主な要因として、流動負債は前連結会計年度末に比べ187百万円減少し、1,675百万円となりました。また、長期借入金の増加を主な要因として、固定負債は前連結会計年度末に比べ92百万円増加し、944百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ79百万円減少し、1,779百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上と期末および中間配当金の支払いによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの業績につきましては、各企業の事業年度末のプロモーション展開や、受託案件などの約定に基づく収益認識を連結会計年度末に見込んでおり、現時点において平成29年5月12日に公表いたしました連結業績予想からの変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	985,640	1,047,684
受取手形及び売掛金	1,447,455	1,012,893
商品及び製品	3,210	6,912
仕掛品	14,660	112,829
原材料及び貯蔵品	444	2,521
その他	60,550	114,973
貸倒引当金	△3,658	△2,117
流動資産合計	2,508,301	2,295,697
固定資産		
有形固定資産		
土地	780,371	750,371
その他(純額)	328,570	348,980
有形固定資産合計	1,108,942	1,099,352
無形固定資産		
のれん	15,000	17,400
その他	22,740	18,452
無形固定資産合計	37,740	35,852
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	575,488	594,550
その他	358,162	387,150
貸倒引当金	△15,562	△13,839
投資その他の資産合計	918,088	967,862
固定資産合計	2,064,770	2,103,066
資産合計	4,573,072	4,398,764

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,401,192	1,124,410
短期借入金	71,000	230,000
1年内返済予定の長期借入金	86,472	79,890
未払法人税等	45,255	751
賞与引当金	74,875	40,330
役員賞与引当金	6,400	-
返品調整等引当金	546	407
その他	176,608	199,273
流動負債合計	1,862,350	1,675,063
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	298,162	379,050
退職給付に係る負債	166,947	173,819
役員退職慰労引当金	4,642	3,400
その他	82,305	88,184
固定負債合計	852,057	944,454
負債合計	2,714,407	2,619,517
純資産の部		
株主資本		
資本金	294,868	294,868
資本剰余金	198,600	198,600
利益剰余金	1,647,308	1,566,350
自己株式	△314,971	△314,971
株主資本合計	1,825,806	1,744,848
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,670	34,351
退職給付に係る調整累計額	△812	46
その他の包括利益累計額合計	32,858	34,398
純資産合計	1,858,665	1,779,246
負債純資産合計	4,573,072	4,398,764

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	6,573,063	6,471,082
売上原価	5,359,796	5,335,130
売上総利益	1,213,266	1,135,951
販売費及び一般管理費	1,156,257	1,150,791
営業利益又は営業損失(△)	57,008	△14,839
営業外収益		
受取利息	38	19
受取配当金	2,037	2,789
投資不動産賃貸料	32,127	32,575
その他	1,898	4,625
営業外収益合計	36,102	40,010
営業外費用		
支払利息	6,725	6,477
不動産賃貸費用	11,903	17,730
その他	1,923	2,067
営業外費用合計	20,553	26,275
経常利益又は経常損失(△)	72,557	△1,104
特別利益		
投資有価証券売却益	-	2,014
特別利益合計	-	2,014
特別損失		
固定資産除却損	2,492	3,664
減損損失	-	5,818
解決金等	-	37,245
特別損失合計	2,492	46,728
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	70,065	△45,818
法人税、住民税及び事業税	24,508	3,588
法人税等調整額	8,022	△6,225
法人税等合計	32,531	△2,637
四半期純利益又は四半期純損失(△)	37,534	△43,181
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	37,534	△43,181
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,846	680
退職給付に係る調整額	868	859
その他の包括利益合計	34,715	1,539
四半期包括利益	72,249	△41,641
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	72,249	△41,641
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。